

災害情報研究会 H28 年度 第 9 回会合議事録

1.日 時：2017 年 1 月 20 日（金） 15:00～17:00

2.場 所：BCAO 日本橋事務所

3.進 行：市川座長（レスキューナウ）

4.記 録：大島（富士通マーケティング）

5.出席者：（9 名：敬称略・順不同）

市川（レスキューナウ）、南部（清水建設）、高橋（インフォコム）、野田（アジア航測）、
前田（富士火災）、栗原（NTT データ CCS）、大島（富士通マーケティング）、坂口（日
本特殊塗料）、副島（株）大林組）

6.実施内容

(1) アクションフローの編集作業

■アクションカード a-32 「現地通信・情報連絡手段の確立」

- ・フロー図 a32 の情報の from に、「災害対策本部」、i27 how 「通信手段の確立指示」
[口頭、電話、メール、fax、衛星電話、携帯電話、イントラネット、TV 会議、無線]
を追加。
- ・「情報システム担当」を、「現地情報システム担当」に変更する。※To も同様
- ・「施設管理者」を、「現地施設管理者」に変更する※To も同様。
- ・「現地情報システム担当」・「現地施設管理者」の from を、現行 i25（自社通信網の被
害状況）から、i21（自社被害状況）に変更する。how：[口頭、無線、電話、メール、
fax]とする。

上記討議を行う際に、以下の点の変更も決まった。

- ・フロー図 a8 i21 の how ④口頭、無線、電話、携帯電話、衛星電話、メール、fax
等を、①口頭、無線、電話、メール、fax に変更する。
 - ・フロー図 a31 i21 のインプットを明示するために記載していた表記番号の記載
（From 横の番号）をやめる。色わけとする
- | | |
|------------|-----|
| 現地社員対応者 | ・・① |
| 現地社員～施設管理者 | ・・② |
| 安全管理者 | ・・③ |

- ・アクションカード A-32 - 1 1 行目：アクション手順欄の①現地社員対応者、②現地
社員対応者…、③安全管理者より…の①②③の記載をやめる。

⇒ 今後、アクションフロー内の from 記載時に、○付き番号の記載（例：①、②等）
また、災害情報項目 「from 欄」への、○付き番号の記載（例：①、②等）は、
やめる。

- ・災害情報項目：i21 from 欄 ②へ、情報システム担当を追加する。

※ i21 を使用した、アクションフローのアクション項目(excel)、災害情報項目でイン
プットとするアクションが異なっているので、後日要調整とした。

- ・災害情報項目：i27 from 欄 現地災害対策本部を追加する。

7.次回研究会

日 時：平成 29 年 2 月 17 日（金）15：00～17：00

場 所：BCAO 日本橋事務所

議 題：「アクションカード A-32」を作成より

以 上